

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2015No.23】(HP 収載)

分類： ネットストリーミング

局等： ベルリンフィル Digital Concert Hall

作曲家： ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

曲名： 交響曲第 9 番ニ短調《合唱付き》

演奏： ラトル指揮ベルリンフィルハーモニー

関連サイト： <https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/20290#watch:20290-2>

備考：

概要：



2014 年 11 月 9 日ベルリンフィル大ホールでの演奏で、ベルリンの壁開放 25 周年記念演奏会で、独唱と合唱陣は次のとおりです。

クリスティアン・エルスナー (テノール) , サリー・マッシューズ (ソプラノ) , ベルナルダ・フィンク (アルト) , ハンノ・ミューラー＝ブラッハマン (バス) , ベルリン放送合唱団, サイモン・ハルシー (合唱指揮)

1989 年 11 月 9 日、東西ドイツ・ベルリンの壁が崩壊し、開放直後の 11 月 12 日にベルリンフィルハーモニーで開催された歴史的コンサートはダニエル・バレンボイムの指揮によって行われ、そのライブ録音も発売されています。今回は、ちょうど 25 年後の 2014 年 11 月 9 日に開催されたわけです。

そういうわけか、実に熱の入った演奏で、ベルリンフィル大ホールに独唱と合唱が力強く響き渡り、低弦のうねりやバスの独唱もライブ感がいっぱいです。こういう企画でこういう演奏が聴けるのはベルリンフィル Digital Concert Hall ならではの醍醐味で他のメディアでは味わえない魅力があります。



一方、この交響曲第9番はヤンソンス指揮バイエルン放送管弦楽団のベートーベンの交響曲全曲パックにも含まれていますので聴き比べてみました。こちらの方はいかにもヤンソンスらしい構成がしっかりした良い演奏ですが、何と言ってもCDという入れ物の制限があってベルリンフィル Digital Concert Hall のわくわくするようなライブ感には及びません。

